

平成 17 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号 19

作成日 平成 17 年 6 月 20 日

事業名 ケアマネジャーの資質向上
 所属名 福祉部 介護保険課 事業者調整係
 電話番号 (03) 5662-0843 (直通)

事業の目的及び概要
 ケアマネジャーが要介護高齢者に対し、適切な介護サービスの利用を支援し、在宅介護継続の促進を図れるように、研修等により、ケアマネジャーの専門性と公正中立性を高め、ケアマネジメント業務が的確に行える能力を養います。

事業の開始年度
現在の課題

1. ケアマネジャーの業務の負担感が大きい。
2. ケアマネジャーの位置付けが明確ではなく、離職率が高い。
3. ケアマネジャーの力量を高める取組みが不足している。

事業の対象者と動向 区民全体 対象年齢あり ()
 [認定者数・各年4月1日現在] 対象条件 (要介護認定者)

14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向
10,038人	11,463人	12,064人	12,847人	14,270人	↑ 増加傾向

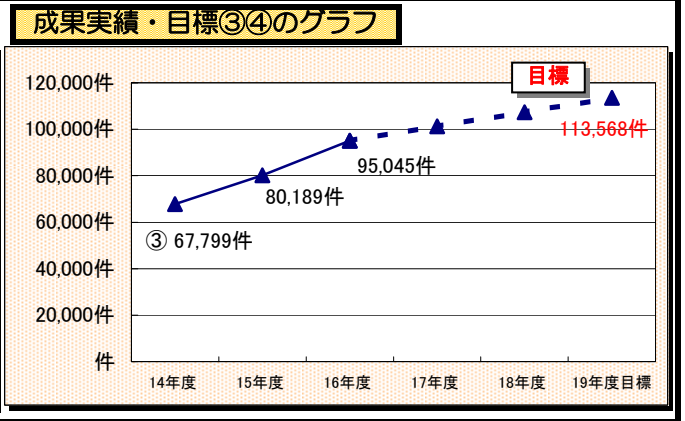
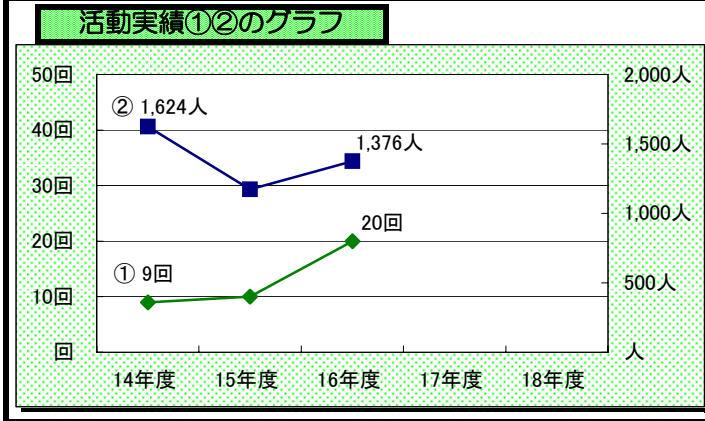
備考：平成18年度は事業計画により10月1日現在の推計値

	活動指標名	活動指標の説明
①	ケアマネジャー研修等の実施回数	1年間に実施した回数
②	研修等受講者数	1年間の受講者数

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
①	9回	10回	20回	回	回
②	1,624人	1,172人	1,376人	人	人

	成果・目標指標名	成果・目標指標の説明
③	居宅ケアプラン作成と給付管理	居宅サービス計画の作成から、サービスの実績管理を月単位で行う件数
④		

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度目標	目標値設定の説明
③	67,799件	80,189件	95,045件			113,568件	適正な居宅サービス計画と実績管理
④							



事業名 ケアマネジャーの資質向上

実施の根拠となる法令等

民間委託やボランティアなどとの協働の状況

なし あり

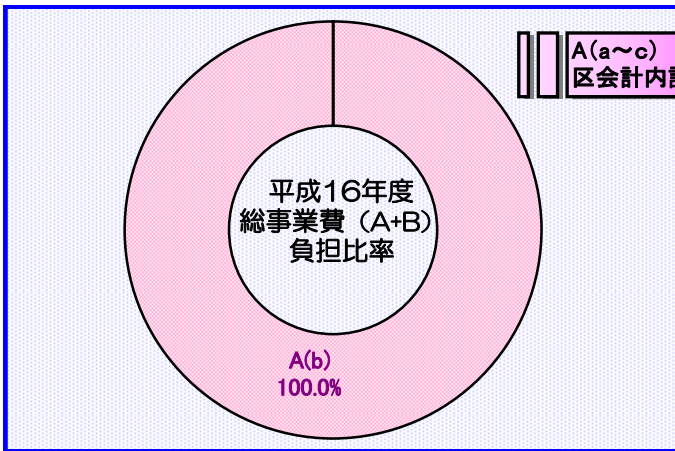
委託等の内容（

対象事業に関連する他の事業

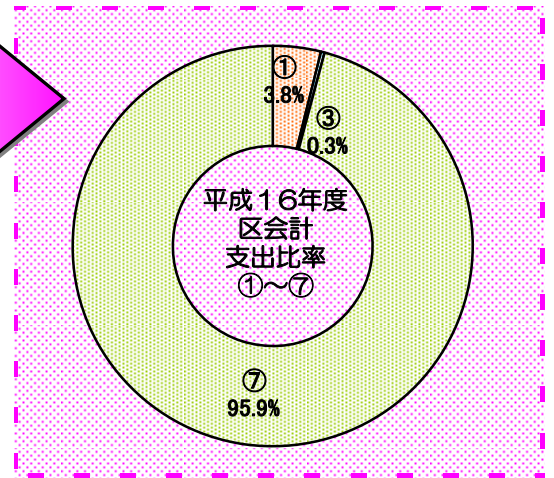
	事業名	事業概要
①	ケアマネジメントリーダーの養成	資質の向上のためケアマネリーダーを養成するための支援を行っています
②	介護連絡ノート普及・推進	介護サービスの質の向上のため情報の共有を目的とした連絡ノートの普及
③		

その他背景・他の自治体の状況等

16年度総事業費 (A+B) 21,413千円



A(a~c)
区会計内訳



A 区の会計内訳 (a~c) 21,413千円 支出内訳 (①~⑦)

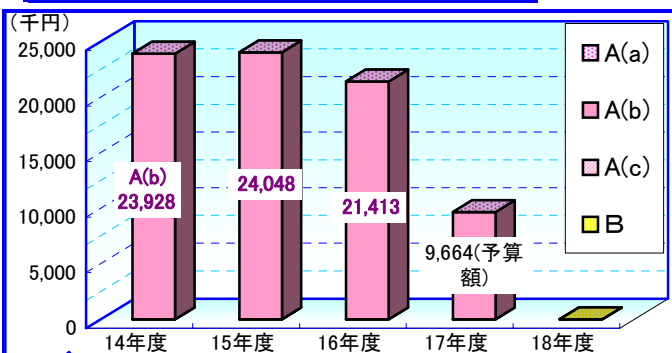
A(a) 国都支出金 (歳入)	0千円	
A(b) 区負担分	21,413千円	区の独自事業
A(c) 受益者負担 (歳入)	0千円	

① 研修事業	808千円	ケアマネジャー研修費用
② ケアマネジャー連絡会支援	0千円	
③ ケアマネジメントリーダーの養成	60千円	リーダー研修講師謝礼
④ 介護連絡ノート普及・推進	0千円	
⑤		
⑥		
⑦ 人件費	20,545千円	

B 利用者が事業者等へ直接支払う額

0千円

総事業費の経年変化 (14年度~)



ア 常勤職員	2.5人
イ 非常勤職員	0.0人
ウ 臨時職員	0.0人

16年度の

要介護認定者一人あたりの経費

1,775円/年

経費の説明

17年度については、NPO法人ケアマネジャー連絡会へ研修事業委託を行ったため、経費減となりました。

経費は全額 区が負担しています

平成17年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	19	事業名	ケアマネジャーの資質向上
-------------	----	------------	--------------

所属名	福祉部 介護保険課 事業者調整係
------------	------------------

所 管 課 長 評 価

そう思う ←→ そう思わない

	評価項目	評点	5	4	3	2	1	備 考
【必要性・代替性】								
1	区が実施すべき事業である。			○				
2	目的を達成するために他の手段がある。		○					
【実績】								
3	目的を果たすために有効な事業である。			○				
4	事業の成果を上げている。			○				
【公平性】								
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。				○			
6	受益者負担を検討する必要がある。			○				
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価								
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。		○					平成17年度よりNPO法人に業務委託を行う。
8	民間委託の可能性はある。			○				
【効率性】								
9	工夫や改善が必要である。			○				
10	経費を削減できる可能性がある。			○				

所 管 部 長 の 意 見

平成17年度、NPO法人「江戸川区ケアマネジャー協会」へ研修事業を委託することにより、事業の効率化を図り、専門性と中立・公正性を高める研修事業を進める。このことで増加する業務への対応及びケアマネジャーの資質向上が期待できる。

平成17年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	19	事業名	ケアマネジャーの資質向上
			所属名 福祉部 介護保険課 事業者調整係

外部評価委員会評価

そう思う ← → そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性・代替性】							
1	区が実施すべき事業である。	○					
2	目的を達成するために他の手段がある。	○					
【実績】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		○				
4	事業の成果を上げている。		○				
【公平性】							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。			○			
6	受益者負担を検討する必要がある。		○				
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。	○					H17年度からNPO法人に研修事業を委託している。
8	民間委託の可能性はある。	○					
【効率性】							
9	工夫や改善が必要である。		○				
10	経費を削減できる可能性がある。		○				

外部評価委員会の意見

- ・ケアプランの内容に格差が生じないよう、区の指導を徹底したり、相談窓口の体制を充実させる必要があると思う。
- ・17年度はNPOに研修業務の委託をしているようだが、16年度経費を見る限りは、研修事業に対する人件費のウエートが高すぎるのではないか。
- ・ボランティアやNPOの活用をさらに進めるべきである。
- ・高齢化に伴い、要介護者が増える中であって、今後ますます重要な事業となってくるとされる。
- ・関連意見として、ケアマネジャーの負担や離職率を考えると、ケアマネジャーの仕事がもっと評価されるような報酬になることを望む。区だけでは解決できないかもしれないが、区民とともに考えてほしい課題である。
- ・この事業の成果指標については、「実際にケアマネジャーの資質が向上しているか」が分かるようなものとしたい。例えば、介護サービスを受けている人からの評価を成果として検証したいところである。